

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		[国民健康保険出産資金貸付事業]						
予算科目	款	基金のため予算科目無し	項		目		事業番号	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	保険年金		課	国民健康保険給付		係	課長名	岩野 秀夫
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	2 - 5	
【施策名】 社会保障の充実						総合計画書 (ページ)	63	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	以下の要件を満たす被保険者の属する世帯の世帯主 (1) 出産予定日まで1月以内 (2) 妊娠4か月以上で、当該出産に要する費用について医療機関から請求があること			貸付対象となる国民健康保険被保険者数				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
貸付制度の利用により、被保険者の経済負担を軽減し出産機会を確保すること。			実際の貸付件数/対象被保険者数					
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
国民健康保険法第82条、東大和市国民健康保険出産費資金貸付条例及び同施行規則に基づき、出産育児一時金の支給を受けることが見込まれる当該被保険者の属する世帯主の申請により、当該一時金の支給までの間、出産費資金を貸し付けるもの。			貸付金額					
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	対象指標	①の数値	人	0	0	0		
	成果指標	②の数値	%	0.0	0.0	0.0		
	目標	②の目標値 目標値設定の考え方 申請者に対し、適正に貸付を実施する。「目標値」の設定については、なじまない。						
活動指標	③の数値	件	0	0	0			
3 経費	事業費(実績)		円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円	0	0	0		
		特定財源(国・都・他)	円			0		
		(うち受益者負担)	円			0		
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	時間	8.0	8.0	8.0		
		所要人数(再任用)	時間	0.0	0.0	0.0		
	職員人件費(再任用以外)	円	34,400	34,400	33,600			
	職員人件費(再任用)	円						
事業費+人件費		円	34,400	34,400	33,600			
4 環境変化等	(1) 開始年度	平成13年度						
	(2) 環境の変化	貸付制度の性質(申請の受付日が出産予定日1カ月前からのため、実際の支給日は出産の直前となる)により、年間利用者が減少している						

事業名称	[国民健康保険出産資金貸付事業]			
担当部署・課長名	保険年金	課	国民健康保険給付	係 課長名 岩野 秀夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）			
	なし			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。			
なし				
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 社会保障の充実 <input type="checkbox"/> なっている <input checked="" type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 基金の減額の検討			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
今後の貸付状況を踏まえて、次年度以降の基金について検討が必要				